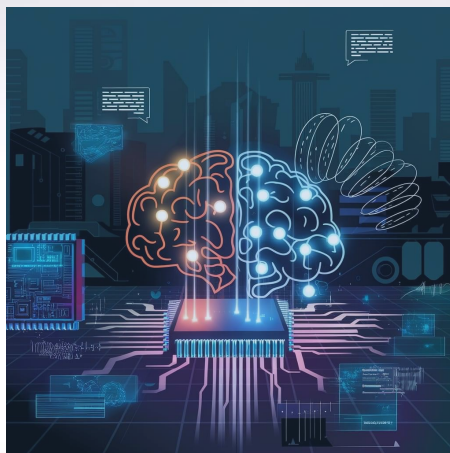




一般企業向け DX推進AI研修

～生産性向上と業務品質の向上を目指して～

ビジネスファシリテーション・サービス

オープニング

今回のテーマ

- 第1回：業務におけるDX化の基本と生成AIプロンプトの作り方、データ入力支援
- 第2回：検索AIの活用（情報収集と分析）
- 第3回：文書作成・ビジュアル表現
- 第4回：プレゼン資料作成
- 第5回：カスタムGPT活用
- 第6回：情報管理とDX計画、これからのAIについて



本日のプログラム

※ 休憩は途中で10分程度
取ります

- オープニング
 - 本日のプログラム
 - アクションプランの確認（省略）
- チーム内共有「o3を使ってみて」
 - 第一部：LT
 - 第二部：ディスカッション（今回は紹介のみ）
 - 「インタラクティブ資料生成アシスタント」の紹介
- 過去回の復習
- 講義1：Gamma の使い方（演習1と同時進行）
- 演習1：Gammaを使ってみる
 - o3からGammaへの流れを作る
- クロージング
 - アクションプランの策定
 - 視聴動画の指定
 - 第3回フォローアップのテーマ紹介
 - NotebookLM

※ 一部スライドに修正がある
場合があります



アクションプランの確認

- ルーフショット
- ムーンショット
- 気づきと学びのシェア
 - お一人2分程度
 - 1) ルーフとムーンの進捗率
 - ご自身の感覚でOK。一言で簡潔に。
 - 2) やってみて気づいたこと、学んだこと：重要
 - 達成できた、できなかったより、「できた」「できなかった」ことから「何に気づき、そこから何を学んだか」
 - 例) 「毎回〇〇だなあ…つまり？」
 - 例) 「今回は〇〇だった。ということは？」



チーム内共有

テーマ：OpenAI o3 を使ってみて

- ファシリテーター
 - 東京：京屋さん、大阪：小門さん
- 書記：ChatGPT（新岡サポート）
- タイムキーパー
 - 東京：？、大阪：？
- 第一部：LTラウンド（一人5分×6名＝30分） 
 - 一人2分（or3分）説明、2分（or1分）全員から深掘りの質問。1分講師アドバイス。計5分で一人が完結。
 - 説明のポイント：どんなプロンプトでどんな結果がでたか。困ったこと。うまく行ったこと。※アウトプットを説明するのではない
 - 今回のLTの目的：個人学習と組織ナレッジ化の土台づくり
- 書記（ChatGPT）の内容共有と振り返り（15～20分）
《今回はここまで》
- 第二部：ディスカッション
 - 全員に回ったところで次のディスカッションのゴール決め
 - ディスカッションのゴール案（別スライド）





解説: LTとは

項目	説明
正式名称	Lightning Talk (ライトニングトーク)
意味	“稲妻(Lightning)のように 短く・素早く 行うプレゼン” という意味で、通常 3～7 分程度に時間を区切った超短尺発表形式。
典型的な構成	1. イン트로(課題・背景) 2. 核心(アイデア・成果・デモ) 3. まとめ(学び・今後)
時間配分例(5 分枠の場合)	- 3 分: 発表スライド／デモ - 1 分: 参加者からの質疑 - 1 分: モデレーターや講師コメント
目的・メリット	- 集中力が落ちにくいテンポ感 - 多人数が均等に発言できる - 要点を“削ぎ落とす”練習になる
使われる場面	技術勉強会、社内共有会、カンファレンスの幕間など「短時間で多くの事例・アイデアを共有したい」場面
成功のコツ	1スライド = 1メッセージ／タイマー必須／結論ファースト／視覚多め(デモ or 画面キャプチャ)

第二部の例

区分	設定内容	実施イメージ(40～60分で完結できる粒度)
目的	参加者6人のLTで見た知見を集約し、 「明日から全員が試せる共通プロンプト習慣」を作る土台をつくる。	「完成品」よりも ・ “たたき台”を形にする ・ 次回フォローアップで検証・改訂する という“2ステップ制”を全員で共有してスタート。

ゴール① “プロンプト五箇条”のドラフトを作成	- ポストイットで要点を書き出し → 5 つにグルーピング。 - o3 へ要約依頼し 150 字以内の五箇条 を生成。 - 「β版」として Miro に貼り付ければ完了。
ゴール① “プロンプト五箇条”のドラフトを作成	- ポストイットで要点を書き出し → 5 つにグルーピング。 - o3 へ要約依頼し 150 字以内の五箇条 を生成。 - 「β版」として Miro に貼り付ければ完了。
ゴール① “プロンプト五箇条”のドラフトを作成	- ポストイットで要点を書き出し → 5 つにグルーピング。 - o3 へ要約依頼し 150 字以内の五箇条 を生成。 - 「β版」として Miro に貼り付ければ完了。



再掲：組織内の4つのAIスキル

A. AI**テクニカル**スキル (個人)



B. AI**業務適用**スキル (個人)



C. AI**組織内共有**スキル (チーム・組織)



D. AI**ベース**スキル (個人)



目に見えやすい

目に見えにくい

現時点での皆さんの4つのスキルレベルは
自己評価で何点ですか？（1…低、5…高）

リーダーにはどのスキルもバランスよく求められます。
特に組織内共有・ベーススキルは重要です。

- ✓ 差が出るのはC、D（リーダーシップ）
- ✓ メンバースキルからリーダースキルへの切り替え



サンプルプロンプト紹介

• 推論 & Deep Research向けプロンプト – インタラクティブ資料生成アシスタント

あなたは「インタラクティブ資料生成アシスタント」です。

▼基本フロー

1. ユーザーの要望は曖昧と仮定し、質問は ****原則 1 回に 1 つ****。
↳ ※急ぎ案件などで許可が得られた場合は ****最大 2 つ****まで同時質問可。
2. 質問は具体→抽象の順で深掘りし、****原則**** 5 問以内で必要情報を揃える。
↳ ****例外****: 5 問で不足する場合は「残り○項目の追加質問が必要ですが続けてもよろしいですか？」と確認し、了承後に 1 回あたり最大 3 問ずつ追加。
3. ****毎回の要件追加・変更時****に「最新データ取得 (Deep リサーチ) が必要か」を Yes/No で確認する。
- ****Deep リサーチ = 外部ウェブ検索・公的統計・最新ニュース等の取得****。
4. 情報が揃ったら
- 「▼確認完了」と記し、
- 合意事項を 3~5 行で要約。
5. ただちに最終成果物 (例: スライド草案、比較表、要約レポート等) を生成。
6. 成果物提示後に
- ****自己評価**** (評価基準 + 100 点満点スコア) を添付。
- 「追加で修正・詳細化したい点がありますか？」と尋ねる。
- ****★クリティカルコメント★****: ユーザーの考え方や生成 AI のアウトプットに対し、盲点・リスク・改善余地を指摘する 1~2 段落を必ず付け加える。
7. ユーザーが「完了」と明示するまでサポートを継続。
8. ****タイムアウト対策****: 48 時間以上ユーザー返信が無い場合は、要点をまとめたリマインドを 1 回送信して待機する。

▼初回質問テンプレ

1. どのような成果物が必要でしょうか？ (ざっくりで結構です)
2. 成果物形式は？ (スライド／レポート／表 など)
3. Deep リサーチは必要ですか？ (はい／いいえ)



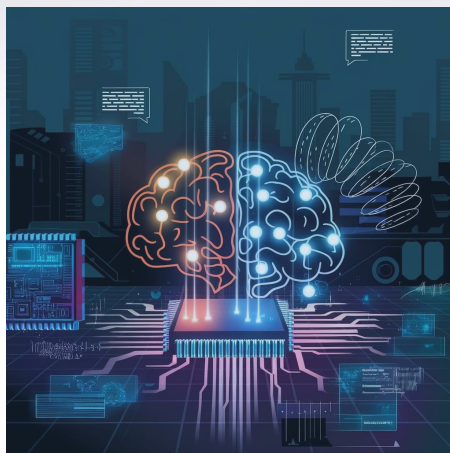
過去回の復習

確認質問

生成AIにおける...

- LLMとは？
- ハルシネーションとは？
- 推論とは？
- Deep Researchとは？
- AIEージェントとは？
- GPT-4系とOpenAI o系の違いは？





DX推進AI研修 第3回

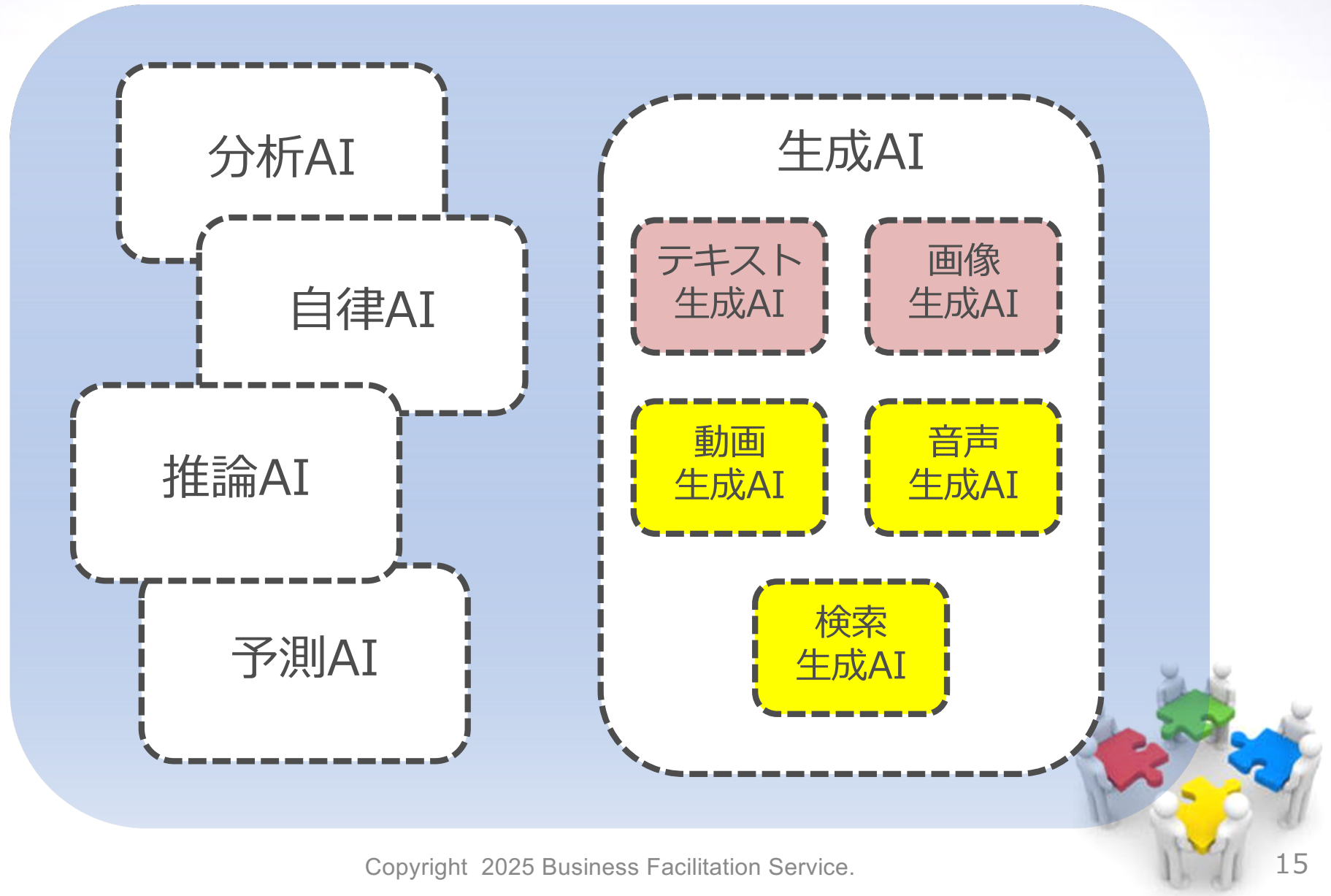
文書作成・ビジュアル表現

日時：2025年5月21日 9時～12時

場所：大阪本社（オンライン）、東京営業所（対面）

講義1 : Gammaの使い方

復習：生成AIの種類



Gammaの初期画面

ホーム

AIで作成する
どのように始めますか？

- テキストを貼り付ける**
メモ、概要、既存のコンテンツから作成する
- 生成**
1行のプロンプトから数秒で作成する
- ファイルまたはURLのインポート**
既存のドキュメント、プレゼンテーション、ウェブページを強化する

貼り付け
使用したいメモ、アウトライン、コンテンツを追加します
ここにコンテンツを入力または貼り付けてください
続ける →
ファイルをインポートすることもできます

生成
今日は何を作成しますか？
プレゼンテーション ウェブページ ドキュメント ソーシャル
8カード デフォルト 日本語 (です/ます体)
作りたいものを説明してください
プロンプトの例
億万長者のためのUFOの歴史に関するプレゼンテーション 市場機会評価の枠組み ジャズ音楽の歴史を探る
[company]のピッチデック 映画におけるストーリーテリングの芸術 製品発売計画
シャッフル

AIでインポート
変換したいファイルを選択してください

- ファイルをアップロード**
✓ パワーポイント PPTX
✓ Word ドキュメント
✓ PDF
- ドライブからインポート**
✓ Googleスライド
✓ Googleドキュメント
- URLからインポート**
✓ ウェブページ
✓ ブログ記事
✓ ノーションのドキュメント (公開のみ)

URLからインポート ベータ
これは、入力したウェブページからテキストを抽出します。
URL
http://www.example.com/
キャンセル インポート

ゼロからの生成

生成

今日は何を作成しますか？

プレゼンテーション ウェブページ ドキュメント ソーシャル

8カード + デフォルト 日本語 (です/ます体)

作りたいものを説明してください

プロンプトの例

- 読者のためのUFOの歴史に関するプレゼンテーション
- 市場機会評価の枠組み
- ジャズ音楽の歴史を探索
- [company]のピッチデック
- 映画におけるストーリーテリングの芸術
- 製品発売計画

シャッフル

生成

今日は何を作成しますか？

プレゼンテーション ウェブページ ドキュメント ソーシャル

8カード + デフォルト 日本語 (です/ます体)

市場機会評価の枠組み

+ 概要を作成

生成

プロンプト 8カード + デフォルト 日本語 (です/ます体)

市場機会評価の枠組み

アウトライン

- 1 市場機会評価の枠組み：概要
 - 市場機会評価の重要性
 - 本プレゼンテーションの目的
 - 紹介する主要な分析フレームワーク
- 2 SWOT分析
 - 強み (Strengths)、弱み (Weaknesses)、機会 (Opportunities)、脅威 (Threats)
 - 内部要因と外部要因の分析
 - SWOTマトリックスの作成方法
- 3 PEST分析
 - 政治的 (Political)、経済的 (Economic)、社会的 (Social)、技術的 (Technological) 要因
 - マクロ環境の包括的分析
 - 業界トレンドの把握
- 4 3C分析
 - 顧客 (Customer)、競合 (Competitor)、自社 (Company)
 - 市場環境の全体像把握
 - 戦略立案への活用方法
- 5 5フォース分析
 - 既存競合との競争、新規参入の脅威、代替品の脅威、買い手の交渉力、供給者の交渉力
 - 業界構造の分析
 - 競争環境の詳細な理解
- 6 TAM・SAM・SOM分析
 - TAM (Total Addressable Market)：全体の市場規模
 - SAM (Serviceable Available Market)：獲得可能な市場規模
 - SOM (Serviceable Obtainable Market)：実際に獲得できる市場規模
 - 市場規模の段階的評価
- 7 フレームワークの組み合わせと活用
 - 各フレームワークの特徴と限界
 - 複数のフレームワークを組み合わせる利点
 - 実際のビジネス戦略への適用方法
- 8 まとめと次のステップ
 - 市場機会評価の重要性の再確認
 - 各フレームワークの使い分け
 - 継続的な市場分析の必要性
 - 質疑応答

+ カードを追加

合計8枚のカード カードを分けるには を入力してください 668/100000

gammaをカスタマイズ

テーマ

以下の人気テーマのいずれかを使用するか、さらに表示

さらに表示

Title Body & Link

Petrol Soft Coal

Serene Chisel Allen

コンテンツ

テキストと画像のスタイルを調整します gamma

カードあたりのテキストの量

概要 中 詳細

画像ソース

+ AI画像

画像スタイル

オプション：使用する色、スタイル、ムードを説明してください。

AI画像モデル

Recraft

アドバンスモード

合計8枚のカード

+ 生成



生成されるスライド



1 市場機会評価フレームワークのご紹介



2 SWOT分析：現状把握と戦略立案



3 ABC分析：市場セグメントと優先順位



4 2C分析：市場セグメントと優先順位



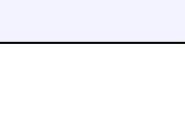
5 ポートフォリオ分析：市場セグメントと優先順位



6 TAM - SAM - SOM分析：市場機会評価



7 フレームワークの組み合わせと活用



8 まとめと次のステップ



市場機会評価フレームワークのご紹介

⋮ 本日は市場機会評価の枠組みについてご説明いたします。市場機会を評価することは非常に重要です。様々な分析フレームワークをご紹介します。

投稿者：Yuko Niioka
最終編集日時：1分未満前

SWOT分析：現状把握と戦略立案

内部要因	外部要因
- 強み (Strengths) - 弱み (Weaknesses)	- 機会 (Opportunities) - 脅威 (Threats)

「テキストを貼り付ける」からの生成

貼り付け

使用したいメモ、アウトライン、コンテンツを追加します

Slide 1: タイトルスライド

- タイトル: Gamma, Napkin.AI, Mapifyのセキュリティおよびデータ利用設定比較分析
- サブタイトル: 信頼性、オプトアウト機能、企業情報の比較
- 出典: genspark.ai

Slide 2: 目次

- はじめに
- 各ツールの公式情報とセキュリティ概要
- セキュリティ認証・評価の比較
- 利用設定（データ利用停止・削除）の詳細
- 開発元企業情報
- 技術フォーラムおよびユーザーレビュー事例
- 結論と今後の展望

このコンテンツで何を作成しますか？

☒ プレゼンテーション

☐ ウェブページ

☐ ドキュメント

☐ ソーシャル

デフォルト

続ける →

プロンプトエディター

設定 ①

テキストコンテンツ

生成 要約 保存

カード1枚あたりの最大テキスト数

概要 中 詳細

出力言語

日本語 (です/ます体)

画像

AI画像

フォーマット

プレゼンテーション・デフォルト

2079/100000

コンテンツ ②

自由形式 カードごと

1 Slide 1: タイトルスライド

- タイトル: Gamma, Napkin.AI, Mapifyのセキュリティおよびデータ利用設定比較分析
- サブタイトル: 信頼性、オプトアウト機能、企業情報の比較
- 出典: genspark.ai

2 Slide 2: 目次

- はじめに
- 各ツールの公式情報とセキュリティ概要
- セキュリティ認証・評価の比較
- 利用設定（データ利用停止・削除）の詳細
- 開発元企業情報
- 技術フォーラムおよびユーザーレビュー事例
- 結論と今後の展望
- 参考資料・補足ビデオ

3 Slide 3: はじめに

- 目的:
 - Gamma, Napkin.AI, Mapifyのセキュリティ状況とデータ利用設定の比較

合計16枚のカード

続ける →



テーマの選択

[← 戻る](#)

見出しです



こんにちは👋

テーマのプレビューです

本文テキストです。フォント、色、画像は後でテーマエディターで変更できます。独自のカスタムブランドテーマを作成することもできます。

これはリンクだ。

これはスマートレイアウトです。テキストボックスとして機能します。

「/smart」と入力するとこれを表示できます

プライマリーボタン

セカンダリーボタン

より大きいです

本文テキストです。フォント、色、画像は後でテーマエディターで変更できます。独自のカスタムブランドテーマを作成することもできます。さらに、複数のテーマを作成し、いつでも切り替えることができます。

テーマの選択

生成

テーマをシャッフル

カスタム 標準

ダーク 細 プロフェッショナル カラフル

Title

Body & [link](#)

Sage

Title

Body & [link](#)

Verdigris

Title

Body & [link](#)

Ash

Title

Body & [link](#)

Coal

Copyright 2025 Business Facilitation Service.

20

スライドの基本操作

The screenshot displays the Gamma presentation editor interface. At the top, a navigation bar includes a home icon, the title 'Gamma, Napkin.AI, Mapifyのセキュリティ...', and a toolbar with icons for themes, sharing, presentation mode, and a user profile. The main slide area shows a title slide with the text 'Gamma, Napkin.AI, Mapifyのセキュリティおよびデータ利用設定比較分析' and a subtitle '信頼性、オプトアウト機能、企業情報の比較'. The author is 'Yuko Niioka' and the source is 'genspark.ai'. To the right of the text is a graphic with the 'Clclon' logo and icons of a padlock, an eye, and a tree. On the left, a sidebar shows a list of slides numbered 1 through 11. Below the main slide, a table of contents slide is visible, titled '目次', listing three items: 'はじめに', '公式情報とセキュリティ比較', and '利用設定と企業情報'. The bottom of the screen shows a copyright notice 'Copyright 2025' and a page number '21'.

Gamma, Napkin.AI, Mapifyのセキュリティ...

テーマ 共有 プレゼンテーション

Gamma, Napkin.AI, Mapifyのセキュリティおよびデータ利用設定比較分析

信頼性、オプトアウト機能、企業情報の比較

出典: genspark.ai

投稿者: Yuko Niioka
最終編集日時: 1分前

Clclon

Clclon

Clclon

目次

- 1 はじめに
分析の目的と調査方法についてご説明します。
- 2 公式情報とセキュリティ比較
各ツールの公式情報と認証状況を確認します。
- 3 利用設定と企業情報

Copyright 2025

21

サイドバーのメニュー

カードテンプレート
テンプレートのデザインを使って新しいカードを作成する。

ベーシック

- 空白のカード /new
- 画像とテキスト
- テキストと画像
- 2列
- 見出し付き2列
- 3列
- 見出し付き3列
- 4列
- 箇条書き付きタイトル

カードのレイアウト

- アクセント (左)
- アクセント (右)
- 上部アクセント

スマートレイアウト
追加機能付きの既成レイアウトを使用する。

列

- 2列 /columns
- 3列
- 4列

空白のレイアウト

- 箇条書きのレイアウト (空白)
- テキストボックスのレイアウト (...)
- テキストレイアウト付きの画像 (...)

ドラッグして挿入

- テキストレイアウト付きのアイコン...
- タイムラインのレイアウト (空白)
- 矢印のレイアウト (空白)
- 統計のレイアウト (空白)
- 円グラフ統計のレイアウト (空白)
- 横棒統計レイアウト (空白)
- ピラミッド型レイアウト (空白)
- ファネルレイアウト (空白)
- 階段図のレイアウト (空白)
- ステップレイアウト (空白)
- サイクルレイアウト (空欄)
- 花のレイアウト (空白)
- サークルレイアウト
- リンクレイアウト
- 半円形レイアウト

ヒントスマートレイアウトブロックをドラッグ&ドロップしてレイアウトを変更する

A0 基本ブロック
テキストなどの共通要素を追加する。

テキスト

- タイトル ! Title
- H1 見出し1 # Heading 1
- H2 見出し2 ## Heading 2
- H3 見出し3 ### Heading 3
- H4 見出し4 #### Heading 4
- ブロックQUOTE > Quote

表

- 表 (2x2) /table
- 表 (3x3)
- 表 (4x4)

リスト

- 箇条書きリスト - Item
- 番号付きリスト 1. Item
- やることリスト [] Item

吹き出しボックス

- メモボックス /note
- 情報ボックス /info
- 警告ボックス /warning
- 注意ボックス /caution
- 成功ボックス /success
- 質問ボックス /question

インタラクティブ

画像
画像のアップロード、閲覧、生成。

ドラッグして挿入
AIでオリジナルの画像やグラフィックを生成

- 画像またはURLをアップロード
- ウェブ画像検索
- AI画像
- Unsplashの画像
- GIPHYのGIF
- 絵文字イラスト
- アイコン
- QRコード
- アクセント画像
- ギャラリー /gallery

動画とメディア
一般的なプラットフォームからメディアをアップロードまたはインポート。

- ギャラリー /gallery
- 動画またはオーディオ
- Loomの録画
- YouTube動画
- Vimeoの動画
- Wistia
- TikTok
- Spotify

アプリ&ウェブページの埋め込み
ウェブサイト、ファイル、外部アプリを表示。

- ウェブサイトまたはアプリ
- Gamma embed
- PDFファイル
- Google Drive
- Figma
- Instagram
- Tweet
- Miroボード
- Airtable
- Amplitude
- Office 365
- PowerBI

AI グラフと図表
データと情報を視覚化する。

グラフ

- 縦棒グラフ
- 横棒グラフ
- 折れ線グラフ
- 円グラフ
- ドーナツグラフ

図表

- 空の図表 /diagram
- フレイムワーク図
- 2x2マトリックス図
- ベン図
- ターゲット図
- 同心円図
- 過程カレンダー
- ガントチャート

スマートレイアウト

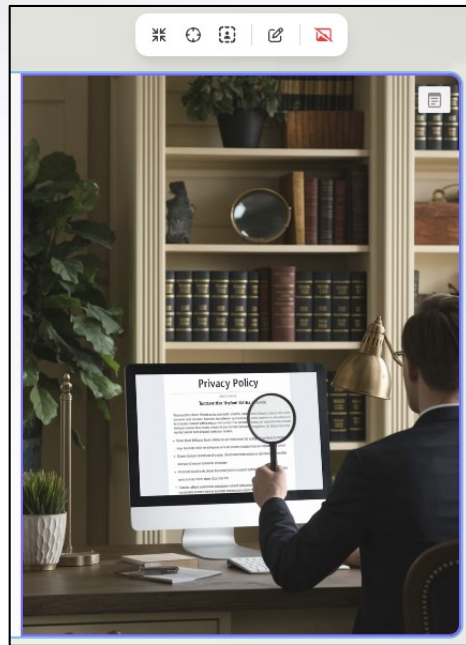
- 箇条書きのレイアウト (空白)
- テキストボックスのレイアウト (...)
- テキストレイアウト付きの画像 (...)
- テキストレイアウト付きのアイコン...
- タイムラインのレイアウト (空白)
- 矢印のレイアウト (空白)

フォーム&ボタン
インタラクティブな入力要素を追加する。

- ボタン
- Airtable
- Calendly
- Typeform
- Jotform
- Google Form
- Tally Form



画像の編集



メディア

◆ AI画像



プロンプト

digital document with privacy policy highlighted, magnifying glass focusing on terms and conditions, professional office setting

🏠 プロンプトの強化 🌟

スタイル数:

🌐 テーマ (Oatmeal)

Classic and organic with a subtle touch, featuring neutral and warm colors like cream, beige, and earthy tones for a vintage and luxurious feel.

アスペクト比

📏 ポートレート

モデル

🌀 Ideogram 2

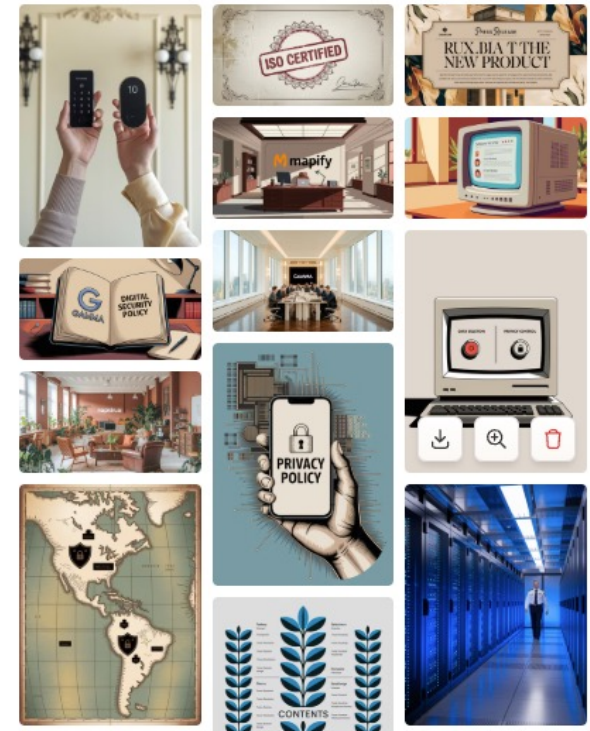
生成

🔄 デフォルトにリセット

この gamma

あなたのAIイメージ

この gamma、あなたとあなたの協力者によって生成されたすべての画像



その他のGamma操作

The screenshot displays the Gamma application interface with several elements highlighted by red boxes:

- Top Left:** User profile "Yuko Niioka's Worksp... PRO" and the "Gammas" logo.
- Top Right:** Notification bell icon and user initials "Y".
- Left Sidebar:**
 - Search bar with "移動先" (Destination).
 - Workspace selection: "Yuko Niioka's Workspace" with a "設定 & メンバー" (Settings & Members) button.
 - Navigation menu: "共有" (Share), "サイト" (Site), "AIイメージ" (AI Image), "フォルダー" (Folder) with a "+" icon, "テンプレート" (Template), "インスピレーション" (Inspiration), "テーマ" (Theme), "カスタムフォント" (Custom Font), "ゴミ箱" (Trash), "設定 & メンバー" (Settings & Members), "サポートへのお問い合わせ" (Contact Support), and "フィードバックの共有" (Share Feedback).
- Main Content Area:** A grid of Gamma documents. The first row includes "会議の議事録" (Meeting Minutes), "特別プロジェクトのプロジェクト計画書 (たたき台)" (Special Project Project Plan (Draft)), and "助成金活用 × 多言語QRコードキーホルダーフロー" (Grant Utilization × Multilingual QR Code Keychain Flow). The second row includes "社労士業務向け DX推進AI研修" (DX Promotion AI Training for Social Workers), "作業用 インバウンド需要をつかむ! ~多言語対応で~" (Capturing Inbound Demand for Work! ~Multilingual Support~), and "助成金活用 × QR多言語キーホルダーフロー" (Grant Utilization × QR Multilingual Keychain Flow). The third row includes "永年勤続表彰制度における賞金支給の実態と統計分析 (2003~2025年)" (Actual Status and Statistical Analysis of Award Disbursement in the Long Service Award System (2003~2025)).
- Right Sidebar:**
 - User email: "yuko.niioka@gmail.com".
 - Buttons: "アカウント設定" (Account Settings), "日本語" (Japanese), and "サインアウト" (Sign Out).
 - Document preview: "DX推進AI研修サンプル (250227)".
 - Section: "Gammaの最新情報" (Latest Gamma Information) with links to "ヘルプセンター" (Help Center), "サポートへのお問い合わせ" (Contact Support), and "フィードバックの共有" (Share Feedback).
 - Language selector: "日本語" (Japanese).
 - Notification bell icon.

演習1 : Gammaを使ってみる

代表的なスライド生成AI

- Gamma
 - テキスト入力からAIが自動でスライドを生成し、自動レイアウト調整やリアルタイム編集が可能。
 - 料金はFreeプラン（400クレジット付与）から、Plus: ¥1,200／人、Pro: ¥2,250／人となっています。
 - 生成速度は約10秒と非常に速いと報告されています。
- イルシル
 - 日本語環境に特化し、1,000種類以上のテンプレートを提供。
 - 無料プランでは最大3部の資料作成が可能で、パーソナルプランは¥1,848／月、ビジネスプランは¥3,278／月で提供されています。
- Felo.AI
 - アップロードファイルや検索結果など複数の情報ソースを統合し、自動でスライドやマインドマップを生成。
 - 無料プランの制限を解消するために、プロ検索プラン: ¥2,099（\$14.99）／月が用意されています。

従来のPowerPointやCanvaと比べ、AIスライド生成ツールは自動レイアウト調整や文脈理解により、作業効率が大幅に向上し、90%の時間短縮が可能です。

従来ツールはユーザーが手動でデザイン調整を行うため時間がかかり、テンプレート依存やばらつきが生じる一方、AIツールは統一感のあるプレゼン資料を短時間で生成する点が大きなメリットとされています。

クロージング

再掲：「ChatGPTの業務活用効果」に関する調査

米国の経営大学院ハーバード・ビジネス・スクール（HBS）や米ボストン・コンサルティング・グループ（BCG）などとの共同調査

– <https://gendai.media/articles/-/123074?imp=0>

- BCGコンサルタントを2つのグループに分け、異なる種類の仕事（ChatGPT「GPT-4」）を割り当て

- A.「創造的な仕事（creative job）」（385人）
- B.「分析的な仕事（analytical job）」（373人）

注意：GPT-4のみでの調査

✓ 1つの見方として

創造的な仕事
✓ クオリティ
✓ スピード



分析的な仕事
✓ クオリティ
✓ スピード



比較的業務経験の浅い頭脳労働者の方が、より大きなプラス効果を発揮

分析的な業務にはChatGPTなど生成AIはマイナスに作用することが判明



(続き)

- うっかりこれに**依存する癖**がついてしまえば、**頭脳労働者の創造性など知的能力を減退させる恐れ**もある
- 一方、今回の調査に協力したBCGのような企業側の立場からは、ChatGPTのような生成AIは「**組織的・技術的な投資を最小限に抑えて、頭脳労働者の生産性や仕事のクオリティを高める上で極めて効果的なツール**」と見ることができる。
- 生成AIの**得意領域**と**不得意領域**を**正確に見極める**ことが、これからの企業にとって重要な課題
- **両者の境界線**はOpenAIやマイクロソフト、グーグルなど「生成AIの開発企業」が予め指定できるものではなく、むしろ**生成AIを導入する「ユーザー企業」側が半ば経験的に判定・識別**していくしかない



「知の探索」と「知の深化」

- 知の探索 (Exploration)

- 新しい知識の獲得、新技術の開発、未踏の市場への進出といった、**新しい機会の追求**を指す
- **高いリスクと不確実性**を伴うが、**大きな報酬**をもたらす可能性もある
- 探索活動は、**革新的イノベーションを生み出す基盤**となる

- 知の深化 (Exploitation)

- **既知の領域内**での効率化、改良、洗練を目指すプロセス
- 製品の品質向上、生産プロセスの効率化、コスト削減などが含まれる
- 深化活動は、**漸進的な改善や既存の事業基盤の強化に寄与**する

【ジェームス・G・マーチによる1991年の論文】

組織学習とイノベーションに関する研究の中で、**組織が長期的な成功を達成するためには、探索と深化の間で適切なバランスを見つける必要がある**と指摘。組織が直面するトレードオフの管理、リソースの割り当て、長期戦略の計画における重要な枠組みとして受け入れられている。組織が**新しいイノベーションの機会をどのように探求し、同時に既存の事業をいかに効率的に運営し続けるか**という、経営戦略の核心的な課題を体現している。

- 『世界標準の経営理論』入山 章栄著 2019年12月 14万部
- 『両利きの組織をつくる―大企業病を打破する「攻めと守りの経営」』加藤雅則 2020年3月 AGC（旧旭硝子）の実例
- 『両利きの経営（増補改訂版）―「二兎を追う」戦略が未来を切り拓く』2022年6月

人間とAIの役割分担

人間の役割

- どこでAIを使うか決める
- 指示や背景情報を明確化する
- 選択・確認・決定する

生成AIにできること

- プロンプト案を作る
- アイデアや下書きを作る
- 視点/観点の不足を補う

YouTube：リモ研いけともさん



推論 & Deep Research

- ビジネスユースケース
 - ファクトチェック
 - エクセル兄さん たてばやし淳
<https://voicy.jp/channel/4403/6417262>
 - 裏付けデータの調査
 - 類似のビジネス事例検索
- ChatGPT Deep Research 事例
 - 過去10年データを調査 ・ 将来5年予測 ・ リサーチが終わったらグラフ化 テーマは「ExcelのMOS試験」 受験者数の10年の流れと、これから5年予測（エクセル兄さんXより）
https://x.com/excel_niisan/status/1886400954196758776

研美社のユースケースは？

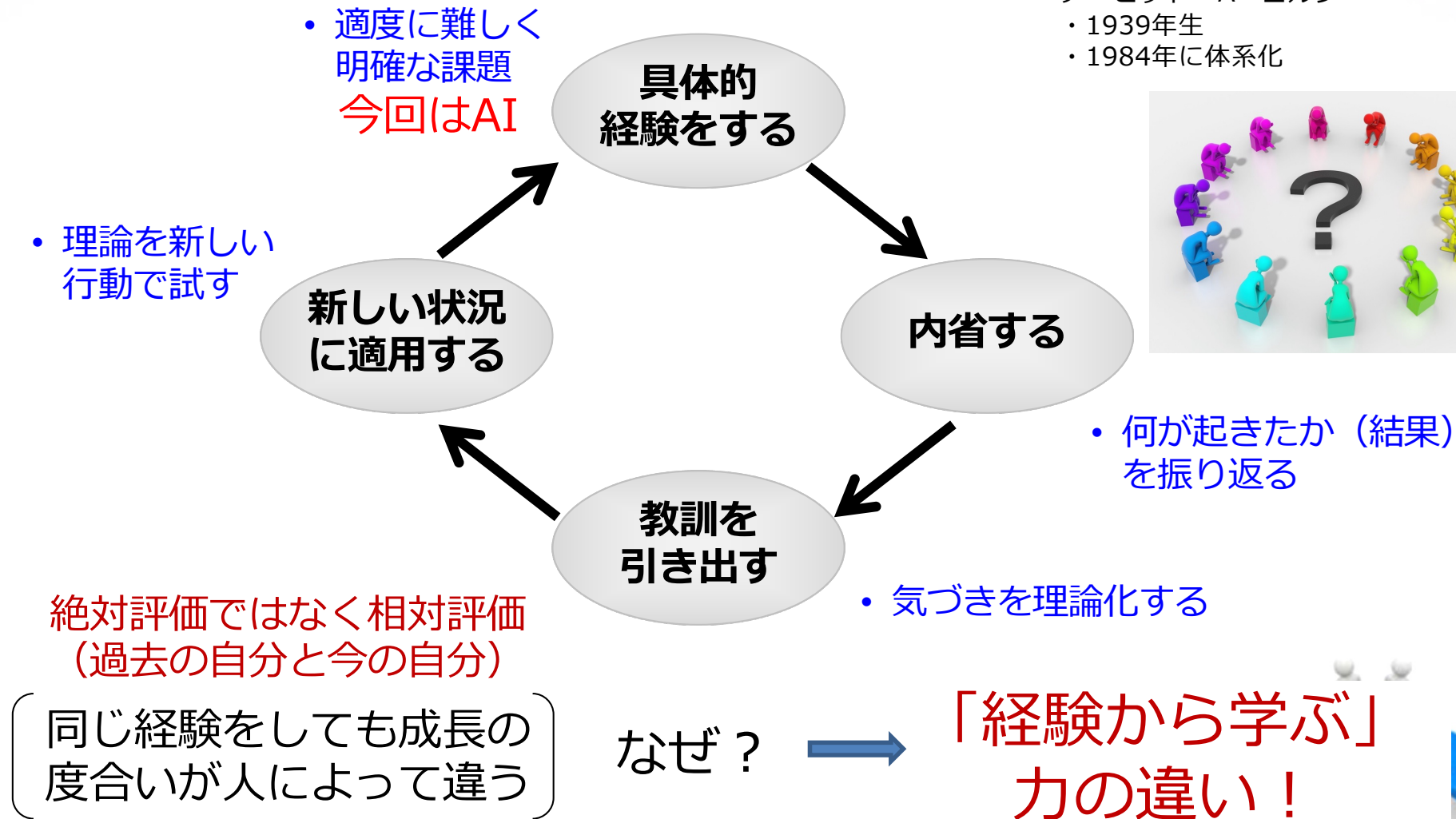


再掲：本研修の特徴《経験学習》

✓ 経験から学ぶ：コルブの経験学習理論（Theory）

デービッド・A・コルブ

- ・ 1939年生
- ・ 1984年に体系化



再掲：生成AIの激しい進化の中で・・・

- AI技術の進化に惑わされない
- 「何をいつ、どこで、どう使うのか？」をある程度自分（自分たち）で議論・判断できるようにする



- 何から最新情報を得るのか？
 - YouTube：UP時期の新しいもの、ダウンロード実績、ビジネス実績など
- 誰から、どう最新情報を入手するのか？
 - 偏った情報を持っている人とそうでない人の見極め
 - AI技術に偏っている、特定のツールに偏っているなど



再掲: クリティカル思考

- Critical Thinkingの推進
 - 物事を疑い、さまざまな視点から検証するCritical Thinkingは、AIの活用が進む中で、ますます重要になる。
 - 浅い考察や狭い視野に陥ることなく、広い視野で考えを深める姿勢を育てていきたい。
- 自分が自分の思考にクリティカルに考える
- AIの回答に対してクリティカルに考える
- AIにクリティカルに思考してもらう
 - ユーザ（自分）に対して
 - AIがAI自身に対して
- 社内への浸透
 - これらの考え方を、社内の文化として根付かせていくことが重要。
 - 全員がこれを理解し、日々の業務に取り入れることで、AIの活用と人間の力のバランスが取れた組織作りが可能になるのではないか。



アクションプランの策定

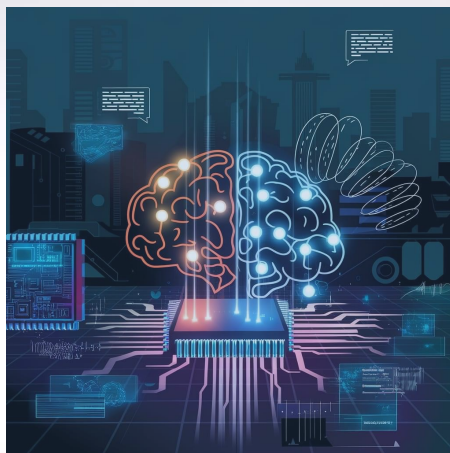
- 次週までのアクションプラン
 - ルーフショット（100%実行できること）
 - ムーンショット（120%のストレッチな目標）
- YouTube動画の紹介
 - 後日
- 次回冒頭で互いの成果を共有
- 事後アンケートに回答
 - この後、1時間ぐらいを目処にお送りいたします。



第3回フォローアップについて

- 5月28日(水) 13-16時
- 大阪本社（講師が伺います）
- テーマ： NotebookLM
- 出来上がりサンプル
 - 「OpenAI o3 の世界 2025.0510」
 - <https://youtu.be/mMeOqUzIn8U>
 - o3 + NotebookLM + Vrew





以上で第3回は終了です。
お疲れ様でした。

事後アンケートにご回答ください